

市交際費の支出状況



令和6年3月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	2	15,000
	累計	70	266,500
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	0	0
	累計	25	128,000
賛助	今月分	0	0
	累計	1	6,100
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	1	4,120
	累計	47	120,732
会費	今月分	0	0
	累計	32	128,000
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	3	19,120
	累計	175	649,332

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係

☎0952-75-2115

私が、家業の洋菓子店の仕事をしていた頃の話です。小学校が、卒業生の給食最終日にケーキをプレゼントする行事があり、同じ日に3〜4校から注文がありました。全部で数百個になりますが、ケーキに保存料などを使わないため、納品日の2日前にスポンジを焼き上げ、前日に仕上げの作業となります。仕上げの作業をしていました。早く終わりたいという思いから、パツと見ではわからない程度ですが、いいかげんな仕上げをしてしまいました。すぐに気づいた親から烈火の如く怒られたのですが、疲れもあった私は「何百個の中の1個ぐらい誰にもわからないからいいじゃないか」と文句をいってしまいました。すると、親は諭すようにこう言いました。「お前にとつては何百個の中の1個でも、子ども達にとつては、思い出に残る大事な1個なんだ。ケーキを食べてくれるお客様を思い、1個1個丁寧に作らないといけない。それを、お前はわかっていない。」

「大事な1個」

tomon i kiru

私は、ハツとしていいかげんに仕上げたケーキをしばらく見つめたあと、丁寧に仕上げ直しました。私は、自分のことばかりで、相手のことを考える余裕がなくなっていたのです。相手のことを考え、想像すること、さまざまな場面で必要です。どんな時も、想像することができる心の余裕をもちたいものです。

社会教育指導員 小松康之
こまつ やすゆき

Message for citizen

市長コラム



市長コラム



孔子直系の第79代嫡孫である孔垂長氏が多久に来訪されました。2011年に77代子孫の孔徳懋女史(2021年に104歳で逝去)の御縁で出逢ってから幾度かお会いしてきました。庁舎前で「熱烈歓迎」の横断幕を掲げ、職員とともに迎え、歓談では論語カルタなど多久の実践もお伝えしました。

翌日4月18日は春季積菜で、今年孔子生誕2575年にあたりです。好天に恵まれた祭典に光華を添えていただきました。積菜の儀典内容を熱心にご覧になり、積菜の舞、参列生徒の唱歌、腰鼓も鑑賞されました。聖廟前でのご挨拶や報道取材では「多久の地で三百年を超えて先祖孔子を讃える積菜が継続されていることに感動しました」のお言葉から始まり、テクノロジーがいかに進んでも人間としての自己練磨や徳性の涵養が大切なこと、各々に文化や歴史

孔子直系子孫の多久聖廟参詣

市長 横尾 俊彦

4月22日記

を相互に重んじ新たな歴史の繁栄を期すべきこと、次代を担う世代へこれら大切な教えを繋ぐことが極めて重要であるなどのお話をいただきました。孔子の教えが現代を生きる私達にも大事な教訓であり、人生を拓く力になることを改めて感じました。

これまで多久聖廟には第77代嫡孫孔徳成氏やその姉君の孔徳懋女史も来訪されており、久々の嫡孫参詣に廟内の孔子像もさぞ歓喜だったでしょう。

孔垂長先生は儒学を未来に繋ぐ使命に燃えておられます。視察では多久茂文公の聖廟創建の立志を記した『文廟記』に格別な関心を示されました。中国や台湾の古書漢籍も収蔵する廟山文庫にも感銘されました。

これからも孔子直系御子孫との御縁を大切に紡ぎつつ、世界の平和と繁栄、人類の幸福に資することができるよう、知恵を絞って努めたいと思います。